

園長だより

2025年1月31日

園長 澄川忠男

最近、もも組の男の子の一人が、トイレに行った後に必ずスリッパをそろえている様子を見かけます。「ありがとね。きれいになったよ。」と声掛けをするのですが、その子は「あたりまえ（特別なことはしていないよ）」のように、さっと教室に帰っていきます。

子どもたちですから、ずっとやり続ける子もいれば、マイブームのようにしばらくやって、その後は忘れてしまう子もいます。それはそれでよいと思います。大切なのは、「気づく」ことが一番かなと思います。そして、その次に「行動してみる」ことかなと思います。

例えば、部屋や廊下に「ゴミ」（らしきもの）が落ちているときに、

- 「ゴミ（らしきもの）が落ちてるぞ」とか、「なんだろう」とか、「気づく」ことができる人でありたいと思います。

次に

- 「拾ってみようかな」「やめようかな」、どうしたらいいか迷ってしまったときに、「やっぱり拾おう」とか「何だろうな、見に行こう」とか行動してみる人でありたいと思います。

迷ったときに「何もしない」のではなく「行動してみる」人になってほしいと私は願っています。そのために私たち大人も、「行動してみる人」になると同時に、子どもたちの行動する姿に気づき、価値づけることが大切なんだろうなと思います。

2月から「コドモン」の「打刻」機能を運用しはじめます！

「コドモン」への登録をしていただき、ありがとうございました。来週月曜日には、2月から始める「登園時・降園時」の打刻から始めようと思います。この「打刻」については、登園・降園の確認のため、在園時間の把握のために行うものです。打刻の結果は出席簿にも連動します。ご理解・ご協力をお願いいたします。

手順については、2月3日（月）にプリントを配付します。ご家庭で読んでいただいたのち、4日（火）朝から打刻の実施をしようと思います。手順等でわからないことは職員にお尋ねください。2月中に慣れていただきますようお願いいたします。

保護者の皆様が慣れられるまでは、端末の前で少し時間がかかると思いますが、お許しください。



打刻時の端末画面

■ 「園評価アンケート」へのご協力ありがとうございました。31日12:00時点で、園児数70人中67人の回答がありました。結果については、集計等を行った後に、改めてお知らせいたします。

■ さくら組・もも組対象に2月8日（土）に行われる「下関ふくレボリューション」へのお申込み、ありがとうございました。10家庭32人（親子・兄弟姉妹含む）の方が申し込みをしてくださいました。日頃はなかなか体験できない活動ではないかと思います。

■ 2月15日（土）第12回「Shimotan トレーニング」（下関短期大学主催）が、下関短期大学体育館で行われます。幼児・小学生向けに、しっかり体を動かす活動があるのではないかと思います。興味がある方は、右のQRコードからホームページにどうぞ！申し込みは、ホームページ下部からどうぞ！

